令和７年度入学生向け

to be a specialist

ここから始まる、スペシャリストへの道

東京都立八王子桑志高等学校
学 校 説 明 会　資 料

リサイクル適性Ⓐ

Ⅰ．本校の期待する生徒の姿

本校は国家試験や資格検定の合格を目指し､実力を身に付け、夢を実現する学校です。「デザイン」「クラフト」「システム情報」「ビジネス情報」の４分野があり、大学や地域と連携した教育プログラムも特色の一つです。次に示す生徒の入学を期待します。

1.
チャレンジ精神をもち、資格取得・大学進学等進路実現に積極的に取り組む生徒

2.
志をもって、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に取り組み、社会に貢献する意欲をもつ生徒

3.
相手を思いやる心、敬う心をもって、共に生きることのできる生徒

4.
自分の可能性を信じ、目的意識をもって勉強・学校行事に意欲的に取り組む生徒

＊特に推薦選抜においては、上記の１及び２に該当する生徒が望ましい。

＊自己ＰＲカードに記入する際には、以下の（1）から（3）までについて、該当する項目があれば具体的に記入すること。

(1) 生徒会活動（生徒会役員・委員会活動等）
(2) 部活動（部長・大会成績等）
(3) ボランティア活動（期間・内容等）

Ⅱ.募集人員（ 予定 ）

募集人員 ２１０人 （３５人×６クラス）	**デザイン分野** ７０人（３５人×２クラス） **クラフト分野** ３５人（３５人×１クラス） **システム情報分野** ３５人（３５人×１クラス） **ビジネス情報分野** ７０人（３５人×２クラス）

Ⅲ.入学者選抜の検査日

1. 推薦に基づく選抜

令和７年１月２６日（日）
１月２７日（月）

1-1 一般推薦

・作文検査

・個人面接

1-2 文化・スポーツ等特別推薦

「自転車競技（クラフト分野）」

・実技検査

・個人面接

＊文化・スポーツ等特別推薦と一般推薦を併願する場合は、一般推薦におけるそれぞれの検査も課します。

２．学力検査に基づく選抜（第一次募集）

令和７年２月２１日（金）

学力検査
「国語」「数学」「英語」「社会」「理科」

Ⅳ.募集人員、検査内容、選考方法、出願時の注意等

１．推薦に基づく選抜について

1-1 一般推薦

(1)募集人員（予定）　各分野募集人員の４０％

・デザイン分野　　２８人
・クラフト分野　　１４人
・システム情報分野　１４人
・ビジネス情報分野　２８人

(2)検査内容

検査内容	**作文検査** **個人面接**

(3)選考方法

調査書点 **（満点）**	個人面接点 **（満点）**	作文検査点 **（満点）**
４５０点	**３００点**	**１５０点**

(4)入学者選抜の評価の観点

1.作文検査

・自分の経験をもとに自分らしさを具体的に表現する力

2.個人面接

・コミュニケーション能力
・思考力・判断力・表現力
・協調性
・出願の動機
・生活態度

(5)出願時の注意等

本校にはそれぞれ特色のあるデザイン分野、クラフト分野、システム情報分野、ビジネス情報分野の４つの分野がありますが、合格後に分野を変更することはできません。高校３年間の学習内容を考え、入学願書の志望欄に志望分野を記入してください。

1.志望の順位の書き方

入学願書には、第１志望及び第２志望まで記入することができます。第２志望を志望しない場合には第２志望欄に「なし」と記入してください。

2.合格者決定方法

一般推薦では、各分野の第１志望者を優先して合格者を決定していきます。したがって、第１志望者だけで募集人員に達した分野は、その分野の第２志望者が合格者になることはありません。

参考資料

令和４・５・６年度入学者選抜の実施資料

作文検査の過去の出題内容

内容等	評価の観点
・本校のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れに関する方針）として「チャレンジ精神をもち、資格取得・大学進学など進路実現に積極的に取り組む生徒」を掲げている。中学時代どのような困難や課題に直面し、それを乗り越えるためにどのような努力をしてきたかを具体的に述べなさい。また、困難や課題を解決するために本校でどのような力をどのようにして身に付けていくべきと考えるか述べなさい。 （令和6年度） ・本校のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れに関する方針）として、「志をもって、部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに取り組み、社会に貢献する意欲をもつ生徒」を掲げている。中学校時代にどのように社会や学校に貢献をしたか、具体的な体験を述べなさい。また今後、社会貢献のために本校でどのような力をどのようにして身に付けたいか、理由とともに述べなさい。 （令和５年度） ・問題を発見・解決するために、情報機器を適切に活用し、正しい情報を見極めるためには何が重要か。中学時代の具体的な体験を交えながら書きなさい。 （令和４年度） ＊検査時間 50 分 文字数 541 文字以上 600 文字以内	○自分の経験をもとに自分らしさを具体的に表現する力

1-2 文化・スポーツ等特別推薦「自転車競技」

以下の全てに当てはまる者

・中学時代に自転車競技部又はクラブチームに所属し、公式大会の上位入賞と同等の能力・技術・実力等を有する者、あるいは他競技経験者でその競技大会の都大会レベルと同等の能力・技術・実力等を有する者

・入学後３年間自転車競技部に所属し、意欲的に活動する意志があり、学校生活のルールを守り、部活動と学業を両立することができる者

(1)募集人員

・クラフト分野募集人員の内、男女問わず２名

(2)検査内容

志望分野	検査内容	実技検査内容
自転車競技 （クラフト分野）	・実技検査 ・個人面接	運動能力テスト シャトルラン

(3)選考方法

	調査書点（満点）	個人面接点（満点）	実技検査点（満点）	作文検査点（満点）
自転車競技（ｸﾗﾌﾄ分野）	４５０点	２００点	２５０点	／

(4)出願時の注意等

文化・スポーツ等特別推薦は、クラフト分野のみの募集となるため、合格者は必ずクラフト分野への入学となり、合格後に分野を変更することもできません。「一般推薦」を併願する場合は、一般推薦におけるそれぞれの検査も課します。

例えば、文化・スポーツ等特別推薦を志望し、さらに一般推薦を志望した場合は、文化・スポーツ等特別推薦の実技検査と個人面接のほかに、一般推薦の作文検査と個人面接を必ず受検することになります。

2. 学力検査に基づく選抜（第一次募集）について

(1)募集人員（予定）　各分野募集人員の６０％

・デザイン分野　　４２人
・クラフト分野　　２１人
・システム情報分野　２１人
・ビジネス情報分野　４２人

(2)検査内容及び選考方法

学力検査	調査書		学力検査と調査書の比率	満点		
	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学力検査	調査書	ESAT-J
国語、数学、英語、社会、理科	**1倍**	**2倍**	**7：3**	**７００点**	**３００点**	**２０点**

(3)出願時の注意等

1.志望の順位の書き方

学力検査に基づく選抜の入学願書には、第１志望から第４志望まで記入することができます。志望順位ごとに分野名を記入してください。第２志望以下を志望しない場合は、志望しない順位の欄に「なし」と記入してください。合格後に分野を変更することはできません。また、入学願書提出後の志願変更（入学願書取り下げ、再提出）で志望分野の志望順位を変更することはできません。

2.合格者決定方法

学力検査に基づく選抜では、次のとおり合格者を決定します。

１）４分野の募集人員の合計に相当する人員を総合成績の順により合格候補者とする。

２）前項1）の人員のうちから、次の方法により合格者を決定する。

ア　分野ごとに、その分野を第１志望とした者の中から、総合成績の順に合格者を決定する。

イ　第１志望で募集人員に達しない分野は、その不足人員を前項 1）の人員のうちから志望の順位に基づき、総合成績の順に充足する。

＊注意

学力検査前に入学願書の受付状況が新聞紙上等で発表されますが、その倍率は、その分野の第１志望者の人数に基づいたものです。そのため、第１志望の分野の倍率が 1.00 倍以下であった場合でも合格するとは限りません。それは、学力検査に基づく選抜では、総合成績の順に決定した合格候補者のうちから第２志望者、第３志望者、 第４志望者を優先して各分野の合格者を決定するからです。

Ⅴ.令和４・５・６年度入学者選抜の参考資料

推薦に基づく選抜

	令和４年度			令和５年度			令和６年度		
	募集人数	応募人数	倍率	募集人数	応募人数	倍率	募集人数	応募人数	倍率
デザイン分野	21	50	2.38	21	40	1.90	21	59	2.81
クラフト分野	10	15	1.50	10	18	1.80	10	24	2.40
システム情報分野	10	26	2.60	10	17	1.70	10	33	3.30
ビジネス情報分野	21	31	1.47	21	21	1.00	21	33	1.57
全体	62	122	1.97	62	96	1.55	62	149	2.40

※クラフト分野応募人数には、文化・スポーツ等特別推薦応募者が含まれています。

文化・スポーツ等特別推薦

クラフト分野　自転車競技

令和　４年度　募集人数　２　｜　応募人数　２　｜　倍率　１．０
令和　５年度　募集人数　２　｜　応募人数　４　｜　倍率　２．０
令和　６年度　募集人数　２　｜　応募人数　６　｜　倍率　３．０

学力検査に基づく選抜（第一次募集）

	令和４年度			令和５年度			令和６年度		
	募集人数	応募人数	倍率	募集人数	応募人数	倍率	募集人数	応募人数	倍率
デザイン分野	49	69	1.41	49	55	1.12	49	58	1.18
クラフト分野	25	20	0.80	25	20	0.80	25	25	1.00
システム情報分野	25	42	1.68	25	26	1.04	25	59	2.36
ビジネス情報分野	49	50	1.02	49	38	0.78	49	48	0.98
全体	148	181	1.22	148	139	0.94	148	190	1.28

令和７年度入学生・教育課程（カリキュラム） 参考資料

第１学年

共通・普通科目

1	現代の国語
2	
3	言語文化
4	
5	歴史総合
6	
7	数学Ⅰ
8	
9	
10	数学Ａ
11	
12	化学基礎
13	
14	体育
15	
16	保健
17	芸術Ⅰ
18	
19	英語コミュニケーションⅠ
20	
21	
22	論理・表現Ⅰ
23	

デザイン分野

24	産業技術基礎
25	
26	
27	工業情報数理
28	
29	企業会計Ⅰ
30	
31	デザイン実践
32	
33	キャリアデザインⅠ
34	ＨＲ

システム情報分野

24	産業技術基礎
25	
26	
27	工業情報数理
28	
29	企業会計Ⅰ
30	
31	エレクトロニクスⅠ
32	
33	キャリアデザインⅠ
34	ＨＲ

クラフト分野

24	産業技術基礎
25	
26	
27	工業情報数理
28	
29	企業会計Ⅰ
30	
31	機械製図
32	
33	キャリアデザインⅠ
34	ＨＲ

ビジネス情報分野

24	産業技術基礎
25	
26	情報処理
27	
28	企業会計Ⅰ
29	
30	
31	情報スキル
32	
33	キャリアデザインⅠ
34	ＨＲ

第２学年

共通・普通科目

1	論理国語
2	
3	
4	公共
5	
6	数学Ⅱ
7	
8	
9	物理基礎
10	
11	体育
12	
13	保健
14	英語コミュニケーションⅡ
15	
16	
17	論理・表現Ⅱ
18	
19	家庭基礎
20	

デザイン分野

21	情報スキル
22	
23	デザイン実習①
24	
25	
26	デザイン実習②
27	
28	
29	デザイン実践
30	
31	必修選択†
32	
33	キャリアデザインⅡ
34	ＨＲ

システム情報分野

21	情報スキル
22	
23	システム実習Ⅰ
24	
25	
26	
27	システム開発とアルゴリズム
28	
29	データベースとネットワーク
30	
31	必修選択†
32	
33	キャリアデザインⅡ
34	ＨＲ

クラフト分野

21	情報スキル
22	
23	クラフト実習Ⅰ
24	
25	
26	
27	クラフト設計
28	
29	機械製図
30	
31	必修選択†
32	
33	キャリアデザインⅡ
34	ＨＲ

ビジネス情報分野

21	情報スキル
22	
23	情報実習
24	
25	
26	企業会計Ⅱ
27	
28	原価計算
29	
30	
31	必修選択†
32	
33	キャリアデザインⅡ
34	ＨＲ

必修選択†

古文演習Ⅰ
数学Ｂ
絵画表現基礎
音楽基礎
テキスタイルデザインⅠ
基礎グラフィックス
デザイン材料実習
初級ＣＡＤ演習
マーケティング
簿記
ビジュアルデザイン
アルゴリズム

第３学年

共通・普通科目

1	論理国語
2	
3	
4	地理総合
5	
6	英語コミュニケーションⅢ
7	
8	
9	
10	生物基礎
11	
12	体育
13	
14	

デザイン分野

15	課題研究
16	
17	
18	
19	デザイン実践
20	
21	デザイン実習応用
22	
23	
24	自由選択††
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	人間と社会＊＊
35	ＨＲ

クラフト分野

15	課題研究
16	
17	
18	クラフト実習Ⅱ
19	
20	
21	
22	ビジネス法規
23	
24	自由選択††
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	人間と社会＊＊
35	ＨＲ

システム情報分野

15	課題研究
16	
17	
18	システム実習Ⅱ
19	
20	
21	
22	ビジネス法規
23	
24	自由選択††
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	人間と社会＊＊
35	ＨＲ

ビジネス情報分野

15	課題研究
16	
17	
18	情報実践
19	
20	
21	
22	ビジネス法規
23	
24	自由選択††
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	人間と社会＊＊
35	ＨＲ

自由選択††

[4単位]

数学Ⅲ
物理
化学
生物演習
日本史探究
世界史探究

[2単位]

現代文演習
古文演習Ⅱ
政治・経済
数学Ｃ
物理基礎演習
化学基礎演習
生物基礎演習
生涯体育
英語演習
絵画技法研究
音楽制作演習
保育基礎
フードデザイン
映像デザイン
テキスタイルデザインⅡ
立体プロダクト
デッサン構成
応用ＣＡＤ演習
自動車一般
システム数理

＊＊
「人間と社会」は、1.2.3学年においてポイントリザーブ制で実施する。

選択科目は開講しないことがあります。

入学時・在学時の学費について
令和６年度入学生の参考例

受検時	入学時	在学中	デザイン分野	クラフト分野	システム情報分野	ビジネス情報分野
入学考査料			2,200	2,200	2,200	2,200
	入学料		5,650	5,650	5,650	5,650
	制服代†1		57,530	57,530	57,530	57,530
	教科書・副教材代†2		(29,082)	(31,879)	(28,191)	(25,688)
	運動着†3		12,300	12,300	12,300	12,300
	水着†4		3,850	3,850	3,850	3,850
	体育館履き		3,300	3,300	3,300	3,300
	上履き		1,650	1,650	1,650	1,650
	実習服†3		3,900	15,500	4,250	0
	実習教材†5		57,000	18,000	0	0
	スマスク端末†6		30,000	30,000	30,000	30,000
		授業料（年額）†7	118,000	118,000	118,000	118,000
		積立金†8	75,000	71,000	67,500	73,000
		生徒会費	5,000	5,000	5,000	5,000
		ＰＴＡ会費	3,000	3,000	3,000	3,000
		検定試験受験料†9				
合計		女子で美術選択の場合	407,462	378,859	342,421	341,168

†１　Ⅰ型：冬上着、冬ズボン、ネクタイ、夏ズボン、校章、セーターを購入した場合　55,770 円
　　Ⅱ型：冬上着、冬スカート、リボン、夏スカート、校章、カーディガンを購入した場合　57,530 円
†２ 美術を選択した場合の金額
†３ 代引き、配送料別途
†４ 男子：2,200 円、 女子：3,850 円
†５ 実習教材は、デザイン分野の実習授業に使用する製図器セット、絵の具、水彩色鉛筆等です。クラフト分野は関数電卓、製図器セット等を購入します。
†６ 一人一台ご購入いただく端末（サーフェイス）
補助制度適用後、多子世帯別支援制度あり
†７ 令和6年4月1日から就学支援金を申請された方の授業料は無償化となります。
†８ 積立金の金額は、毎年多少増減します。（１学年の積立金徴収月は、入学時（50,000円）並びに5月、6月、7月、8月、9月の6回徴収となっています。）
†９ 検定試験の受験料は、希望者受験と全員受験の試験があります。
実施時期に合わせて担当教諭から募集要項を配布します。

†　来年度に向けて、上記金額は変動する可能性がありますので参考金額としてお考えください。
†　在学中の学費は１年次のものです。
２年次３年次も毎年徴収いたします。

■タウンニュース八王子版　2023 年 4 月 20 日付

八王子桑志高校

バスケ集客企画 総括

ビートレインズ応援に一役

オリジナルうちわを来場者に配布(上)／司会を担う生徒(左下)／演技するダンス部＝ビートレインズ提供

都立八王子桑志高校（千人町）は昨年度、地元プロバスケットボールクラブの東京八王子ビートレインズを応援し、八王子の活性化につなげようと初の試みに挑戦。「集客プロジェクト」と題し、先月のホーム戦を対象に生徒主導の企画が実現した。4月13日には発表会が同校で開かれ、今後の継続へ思いを一つにした。

この取り組みは、地域と連携し社会課題を解決する力を生徒に養ってもらおうと、パナソニック教育財団の特別指定校である同校が実践。今年度から2カ年計画で研究を進めている。

始動は昨年7月、バスケB3・東京八王子ビートレインズの選手や広報担当が来校し、1年生約220人と交流。シーズン開幕直前の9月には1年生全員が2日間に分かれ、同クラブの本拠地・エスフォルタアリーナ八王子を訪問。練習を見学し、会場運営や演出について学んだ。

10月のホーム戦観戦を経て、有志生徒34人によるプロジェクトチームが11月に発足。3月18日ホーム戦の集客2千人を目標に掲げて始動した。

プロジェクトでは4グループに分かれて活動。SNS・広報グループはツイッターやユーチューブを通じた情報発信、市内各所へのポスター掲示に奔走。グッズ・チケットグループは試合当日の物販や商品PR面、イベント・ブースグループは同校ダンス部と吹奏楽部が出演する試合開始前のイベント運営、司会を担った。試合当日は前日の約2倍にあたる707人が来場した。

貴重な経験 紡ぐ

13日の発表会では、プロジェクトメンバー約2年生に向けて活動を報告。同クラブの高松信常務やプロジェクトを支えた広報の阪本智子さんらスタッフ、高橋幸大選手と伊藤修人選手が出席した。高松常務は集客への尽力に感謝し、「高校生が試合をプロデュースしたのはBリーグ初。人生において大切な経験をしなさい」とたたえた。

同校で今月、活動報告

柴崎聡己校長は「八王子を盛り上げようと自分事として取り組んだことで、人を感動させたのは素晴らしい経験」と総括。発表を聞いた生徒たちに向け、「34人が教えてくれたことを思い出して、今後に生かしてほしい」とエールを送った。

＝次号記事に続く

■タウンニュース八王子版　2019 年 7 月 25 日付

高校訪問で企業説明

市内中小11社　人材確保狙い

生徒100人参加

市内の中小企業11社が12日、都立八王子桑志高校（千人町）を訪れ合同で展示会を開催した。のべおよそ100人の同校生徒が参加しそれぞれ企業の説明に、熱心に耳を傾けていた様子。

この「出前学校訪問」は産業活性化組織サイバーシルクロード八王子（明神町）が企画。市内を拠点とする中小企業の製造業者や十システム開発業者が出展した。

労働人口の減少が続くと予測される中、企業において経験豊かな人の人材確保が急務と言われている。一方、学生にとっては地元にどのような企業があるのかを直接知る機会はあまりない。訪問は双方の需要を満たす試みとして昨年はじめて開催。雇用につながる結果もあり今回2回目の実施となった。

「先」知る機会

「製造業のイメージは？」「近いから自転車で通えるね」。担当者はそれぞれのブースから積極的に生徒にアプローチ。就職情報誌も参加した生徒は「アクリル加工に興味がありました。近くにその会社があることがわかって良かった」などと感想を述べた。

野路盛副校長は「授業では知ることができない『先の世界』を見る機会」と、「職人となると大企業に意識がいきがちだが市内にも活躍している企業はたくさんある。それらを理解するきっかけになれば」と話した。

日本初の産業科による

高い資格取得率と進学実績

デザイン

システム情報

クラフト

ビジネス情報

だから今、実学と教養の両立

■朝日新聞 2018 年 11 月 29 日付

東京新聞　2018年(平成30年)11月29日(木)　13版　朝夕刊版　28

「桑都」に息づく伝統と創造

ぶらりふらり

八王子④

八王子市はかつて「桑都」と呼ばれた。養蚕や絹織物づくりが盛んで、生糸や絹織物の集積地でもあったからだ。繰水地区の市の施設「絹の道資料館」がそんな歴史を伝える。近くの1・5キロの山道は市の史跡「絹の道」。幕末から明治時代半ばにかけて横浜港に生糸を運んだ経路の一つとされる。

今月10日、八王子織物工業組合が、美術や工芸を学ぶ若者を対象に募集した第4回ネクタイデザインコンペの表彰式を市内の商業施設で開いた。今年のテーマは「英国」。大学生や専門学校生、そして1887（明治20）年設立の八王子織物染色講習所の流れをくむ都立八王子桑志高校の生徒らから、200点超の応募があった。

入選18点中6点が桑志高校の生徒。大賞に次ぐ八王子市長賞に3年生の吉田レイナさん（17）が選ばれた。同校の市長賞受賞は初めてだ。吉田さんは「高校生活の最後、頑張ってきた証しにと応募した。ステッキを持った英国紳士をモチーフに、懐中時計やパイプをあしらったデザインを考えた。『感動』しています」。卒業後は専門学校に進みデザインを学ぶつもりだ。

八王子の織物業界は、絹を使った着物地の生産で栄えた。着物を身にまとう人が減り、今はネクタイやマフラーといった洋装、雑貨製品が軸だ。若い感性を採り入れて活性化につなげることが課題になっている。

熱意は大人も負けていない。北野町の成和ネクタイ研究所は、入選した大学生や高校生の作品を製品化した。

絹の選別作業をする多摩シルクライフ21研究会の人たち＝八王子市内の養蚕農家

八王子織物工業組合のネクタイデザインコンペで入選した大学生や高校生の作品

ネクタイを製造する成和ネクタイ研究所の工場内＝八王子市北野町

1995年にできた多摩シルクライフ21研究会は、市内の養蚕農家や製糸、染色、織物の作家ら多摩地方の人たちを中心とした約40人のグループだ。国産生糸にこだわり、伝統を継承し、市民に伝えることを活動の柱にしている。

先月、養蚕農家に10人ほどのメンバーが集まり、繭を業者に送って糸にしてもらう選別作業をした。相模原市の古川紀子さん（39）は織物教室で紹介されて会員になった。昨年、勤めを辞め、今年は自宅や八王子で養蚕に没頭した。生糸を使った創作にも取り組む。養蚕で生活していくのは簡単ではないが、「カイコと絹製品の魅力を人々に伝えたい」という。

成和ネクタイ研究所が加盟する八王子織物工業組合のショールーム「ペネック」が八幡町にある。ネクタイだけでなく、マフラーや和装製品が並ぶ。何度か訪ねた。転勤する友人の送別会を頼ってしま朝のネクタイを選んで贈った。自分まで改まった気持ちになった。（佐藤勝）

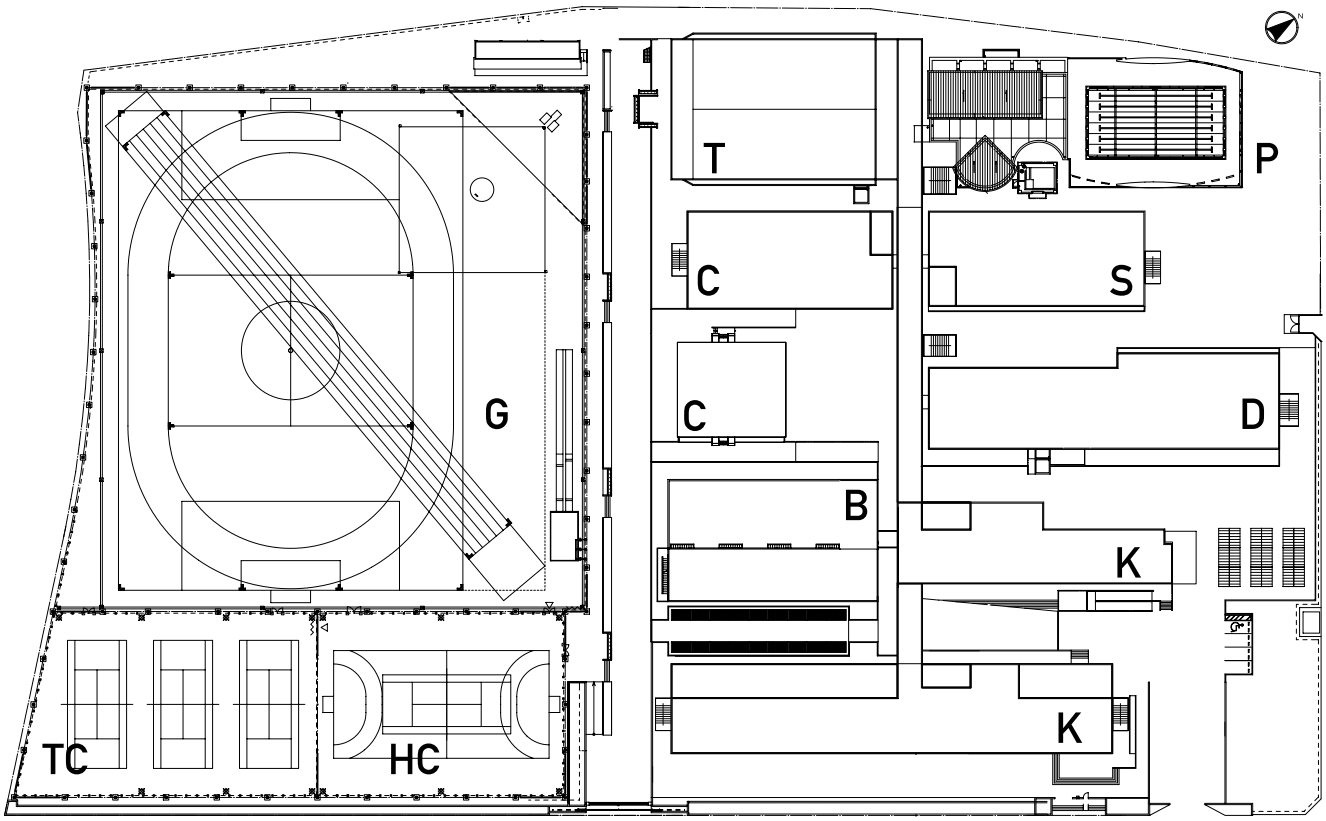
◇

ぶらりふらり八王子編はこれで終わります。次回は青梅市編。

地元の有力メーカー。千代田区にある親会社、成和の和田郁生社長（60）によると、年間十数万本のネクタイを国内市場に送り出している。ただ、和田さんが理事長を務める東京ネクタイ協同組合によれば、クールビズが始まって10年余りで国内のネクタイの売り上げは半減した。和田さんは「よくここで踏みとどまった」と話す。

和田さんは、ネクタイには、着ける人の個性が出ると考える。猛暑の夏でも着用しようというのではなく、状況に応じた使い分けを提案し、需要につなげられないかと策を練っている。「ささやかな抵抗」と謙遜しつつ、「クールビズに代わる新しい言葉を来年にも打ち出したい」と意欲的だ。

入学者選抜　参考資料・過去問　参考資料・入試倍率　参考資料・カリキュラム　参考資料・学費等　掲載記事　施設紹介



専門分野ごとに充実した施設設備があります。資格取得を活かして、大学進学や就職など進路希望を実現します。専門を生かして国家資格など高度な資格が取得できます。また、分野ごとに、専門の建物があります。校内にはWindows・Mac合わせて１１のパソコン教室があります。

教室棟
K

体育館
T

トレーニング・プール棟
P

グラウンド
G

テニスコート
ＴＣ

ハンドボールコート
ＨＣ

デザイン分野
D

デザイン実習室１
デザイン実習室２
デッサン室
映像室
写真スタジオ
写真加工室
レーザ加工室
デザインＣＡＤ室
ＣＧ室
デザイン製図室
プロダクト室
テキスタイル室１
テキスタイル室２
テキスタイル室３
テキスタイルプリント室
アートクラフト室
造形実習室
造形溶接室
染織デザイン室
染織工房
染色加工室

クラフト分野
C

ＣＡＤ室
クラフト室
生産システム室
第１製図室
第２製図室
機械加工室１
機械加工室２
鋳造工房
メカニック工房
ウッドクラフト室
溶接室
多目的室

システム情報分野
S

ロボット工房
電子工作室
ネットワーク実習室
プログラミング室
計測機材室
システム実習室
システムゼミ室１
システムゼミ室２

ビジネス情報分野
B

第１アプリケーション室
第２アプリケーション室
マルチメディア実習室
ｴﾝﾄﾞﾕｰｻﾞｺﾝﾋﾟｭｰﾃｨﾝｸﾞ実習室
プレゼンテーション実習室
ＩＴ資料室
研究開発室
第１ゼミ室
第２ゼミ室